



それぞれの作品の行間に横たわる
多様な文化を読み解き、理解する

結城 英雄 教授

文京学院大学女子高等学校(東京都)出身
藤本 董さん(3年生)

藤本さん:

高校時代から英語に関心があり、読書も好きだったので、いろいろな作品を原書で読みたいと思って英文学科を選びました。アイルランドとイギリスの文学を、それぞれの視点から比較研究していきたいと思っています。

結城教授:

以前は「英文学」とひとくりにされがちでしたが、近年では「アイルランド文学」「イギリス文学」のように、独立した分野として確立されつつあります。文化の多様性が尊重されるグローバル化が、研究の世界でも進んでいるということですね。

藤本さん:

卒業後は、高校の英語教員を志望しています。どのようなことを心掛けるべきでしょうか。

結城教授:

教える側は、教えられる側の何倍も勉強しなくてはなりません。英語の世界を志した原点を忘れず、常に自問自答しながら、良き教育者を目指して成長していってほしいですね。

英文学科

Department of English

教育の理念

近年、世界は情報化と国際化が急速に進み、もはや英語は、コミュニケーションの道具にとどまらず、現代文化を象徴する存在として、日本に暮らす私たちにも浸透しています。このような時代だからこそ、英語という言葉について深く考え未来を見通す視座をもつことが大切です。英文学科では、基礎となる英語学習に力を注ぐのはもちろん、英米の文学作品を原文で味わうことで異文化への柔軟な感性と冷静な批評眼を養い、英語の歴史や言語一般の仕組みを知ることによって体系的・科学的に思考する力を形成することを、目標としています。ひとことでいえば、英語圏文化および地域を越えた人類の叡智に迫ることができるのです。



英文学科の特徴

本学科の特徴は、実践的な英語力の訓練を受けられるだけでなく、人文科学的観点から英米圏の文化・文学を学んだり、社会・自然科学的観点から言語や教育を学んだりできることです。文学系・英語学系・言語学系の3分野からなる本学科は、文系・理系にまたがり、自分の興味と能力に合った学問領域に出会える学科といえるでしょう。

POINT 1 SAプログラムで異文化を体験

密度の高い英語の授業と異文化体験によって、世界に通用するコミュニケーション力と適応力を身に付けるSA(Study Abroadの略)プログラムでは、毎年20~30名程度の学生が海外で英語漬けの生活を楽しんでいます。

POINT 2 英会話・作文・翻訳の力を伸ばす

2年次から履修できる「英語表現演習」では、ネイティブ・スピーカーを中心とする講師陣が小規模クラスで会話力と作文力を伸ばします。さらに「翻訳演習」では、実用翻訳と文芸翻訳、および字幕翻訳を専門とする講師が指導します。

POINT 3 多彩なゼミから関心があるものをじっくりと

3年次より所属し、専門分野をじっくり学ぶ演習(ゼミ)は、全12種類。イギリス・アメリカ文学や英語・言語学などさまざまな分野をカバーしているので関心に合ったゼミを履修できます。4年次は所属ゼミの教員が卒業論文を指導します。

POINT 4 基礎から専門まで網羅する授業体系

1年次の春学期は授業ノートのとり方やレポートの書き方などを小規模クラスで集中的に習得。3年次からは大学院の授業を履修できる制度もあり、1年次から大学院まで体系的かつ個々の学生の必要に沿った学びが可能です。

4年間の学びの流れ／カリキュラム

1年次		2年次		3年次		4年次		
学びの ステップ	大学の学びに必要な知識を習得するほか、「英語学概論」「英米文学講義」など専門講義の履修も可能。夏休みには、海外に3週間滞在して英語を習得するSAプログラムも利用できます。		ゼミを選択する2年次の終わりでさまざまな専門分野に触れていきます。夏休みのSAプログラムに加え、4カ月間を海外で学習する長期のSAプログラムも利用可能に。		所属ゼミ(演習)で学習・研究を行います。さらに、卒業論文を除くすべての専門科目や、英文学専攻の大学院科目も、履修可能です(担当教員の了承が必要)。		4年間の学びの集大成として卒業論文の執筆に励みます。また、専門の研究に興味のある学生は、書類審査と面接で大学院に進学できる内部進学制度を利用できます。	
	必修科目						卒業論文	
	選択必修 A	英語学概論A・B 言語学概論A・B		英米文学講義I A・B、II A・B 英語音声学A・B 演劇講義A・B				
		英語史A・B 英文学史A・B 米文学史A・B 英語・言語学講義A・B 英語・言語学特殊講義A・B 比較文学A・B 比較文化論 認知科学入門 言語学特講I・II 人工知能 Sociolinguistics The Psychology of Language 英米文学特殊講義I～IV 文学研究方法論A・B 社会言語学 応用言語学 英語学講義A・B 言語学講義I A・B SA認定科目(A)						
選択必修 B	言語学講義II A・B							
	英語表現演習(Writing)(1)～(9) A・B 英語表現演習(Speaking)(1)～(9) A・B 英語表現演習(翻訳)(1)～(2) A・B Race, Class and Gender I・II Website Construction 時事英語演習A・B SA認定科目(B) Film Theory and Analysis Cultural Globalization Principles of Marketing Oral Presentation and Discussion Media English Critical Reading and Writing など							
選択必修 C	海外英語演習							
	2年次演習(1)～(6)							
	シェイクスピア講読A・B SA認定科目(C)							
	<ゼミナール> 英語学演習(1)～(2)A・B 言語学演習(1)～(2)A・B 英語教育学演習A・B 英米文学演習(1)～(9)A・B							
専門科目	<大学院科目> *英文学科に公開する科目							
	心理学概論 心理学史 脳の科学 認知心理学 発達心理学 教育心理学 学習心理学 美学・芸術学1・2 社会思想2(社会思想史)1・2 文化史1・2 美術史(西洋)A・B 応用プログラミングI・II ドイツの思想I・II ドイツの文学I・II ドイツの芸術I・II ドイツ語講読I・II							
	ラテン語1・2 日本文芸史IA・B 日本文芸史II A・B 言語論 データ処理論I・II ネットワーク論I・II Business English I・II English for Certifying Exams: High Intermediate I・II English for Certifying Exams: Advanced I・II Cultures of the English-Speaking World I・II Comparative Cultural Studies I・II Aspects of Modern Society I・II ギリシアの文化と社会 キリスト教思想論 異文化コミュニケーション論 論理って何だ? コンピュータの裏側 確率・統計 集合論 ドイツの文化と社会I・II 英語の文法力I・II メディア・リテラシーI・II							
	情報科学実習I・II							
	プログラミング言語I・II							
自由科目	英語科教育法I・II 社会貢献・課題解決教育							
	<文学部共通科目> 文学部生のキャリア形成 現代のコモンセンス 歴史地理学(1)・(2) 民俗学I・II イスラム世界論I・II 環境と倫理(1)・(2) <総合科目>							
	<文学部共通科目> マス・メディア論 言語文化論I・II 文化人類学 映像文化論 <文学部内他学科公開科目> <他学部公開科目>							
基礎科目		<基礎科目> 法政学への招待 基礎ゼミI・II キャリアデザイン入門 就業基礎力養成I・IIなど約90科目から選択						

※カリキュラム表および科目名は、変更になる場合があります。